年　月　日

（推薦様式）

大阪府健康医療部生活衛生室食の安全推進課

大阪府食の安全安心顕彰制度事務局　あて

（推薦者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者名及び担当者名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電話番号（担当者）

令和　年度大阪府食の安全安心顕彰候補者の推薦について

次の者について、関係書類を添えて推薦します。

|  |  |
| --- | --- |
| 顕彰の種類 | □事業者部門（食品等の安全性の確保の取組）□消費者部門（食品等に対する消費者の信頼性の確保の取組） |
| ふりがな |  | 欠格事由の有無 | □無し |
| 候補者の氏名又は団体名 |  |
| ふりがな |  |
| 代表者氏名（団体の場合） |  |
| 住所又は所在地 | 〒 　　－ |
| 電話番号 |  | FAX番号 |  |
| Eメール |  |
| ホームページ |  |
| 取組内容・推薦理由 | 別紙のとおり |

※団体の概要や取組内容が分かる写真、パンフレット等などの資料等がある場合は、審査に必要ですので、添付してください。

（別紙）

|  |
| --- |
| 候補者の取組内容、推薦の理由 |
| ※取組内容は、開始時期や取組者、取組方法など具体的に記載ください。推薦理由は、他でも同様の取組をしている場合は特徴などを記載ください。 |
| 取組内容の優れた点（最低３項目以上、該当するものは全て記載ください） |
| ①広域性 |  |
| ②適合性 |  |
| ③活発性 |  |
| ④将来性 |  |
| ⑤独創性 |  |
| ⑥実用性 |  |
| ⑦協働性 |  |
| ⑧総合性 |  |

（別紙）

別紙記載例（事業者部門）

|  |
| --- |
| 候補者の取組内容、推薦の理由 |
| （例）株式会社○○では、経営する府内○カ所の店舗すべてで、平成○○年に大阪版食の安全安心認証制度等を取得し、さらに、地元市が開催するシンポジウムのパネリストとして参加するなど、食の安全安心の普及啓発にも取り組んでおり、広く効果をもたらすため推薦する。（例）○○では、令和○年度から、ナッジを活用した食品衛生の習慣付けや、優秀な職員の取組の表彰、さらに、外国人従業員向けにイラストで分かる衛生管理資料を作成するなど、独自の工夫で食品衛生管理の向上に取り組んでおり、他の事業者の見本になるため推薦する。（例）○○製作所では、食品製造の○○を開発・製作しているが、平成○年度に、○○を開発した。これはコンタミネーションの防止に大きな効果があり、多くの事業者がこの機械を導入するようになり、食の安全安心の確保に大きく貢献したため推薦する。※取組内容は、開始時期や取組者、取組方法など具体的に記載ください。推薦理由は、他でも同様の取組をしている場合は特徴などを記載ください。 |
| 取組内容の優れた点（最低３項目以上、該当するものは全て記載ください） |
| ①広域性 | 府内○カ所の店舗で衛生管理を向上。シンポジウムで広く市民に普及啓発を実施。製造している機械が、府域の多くの企業で使用されている。 |
| ②適合性 | グループの小規模店舗でのHACCPの取組みを社内上げて取組んでる。異物混入等が問題になっている昨今において、○○機械の導入で防止できる。 |
| ③活発性 | 認証制度で規定する項目につき、従業員の勉強会も毎月実施し徹底している。市のシンポジウムのほか、地域のイベントなどに活発に参画している。 |
| ④将来性 | 同社の独特な方法による従業員の衛生管理は将来のスタンダードになりうる。同社が開発した機械は、今後多くの国内外の企業で導入される可能性がある。 |
| ⑤独創性 | 同社における従業員の食品衛生管理の手法は他に類をみない独特なものである。同社が開発した機械は、海外メーカーにもない独自性の高いものである。 |
| ⑥実用性 | 同社の衛生管理手法は、既存方法に一工夫するだけでどの企業でも実施可能。本機械により、従業員が○○する必要がなくなり、作業を大きく見直せる。 |
| ⑦協働性 | 市が主催する事業への参加や保健所が実施する○○事業に率先して賛同するなど行政と協働して食の安全安心の確保に取り組んでいる。 |
| ⑧総合性 | 他事業者と比べて○○の点が特に優れている。 |

（別紙）

別紙記載例（消費者部門）２

|  |
| --- |
| 候補者の取組内容、推薦の理由 |
| （例）○○会は、平成○年度に消費者に役立つ情報の収集・提供を目的として設立され、設立当初から、正しい手洗いの仕方や食品表示などについて、公民館や学校等で出前授業等を実施し、市民にわかりやすく食の安全安心を周知啓発している。消費者自らが熱心に取り組む姿勢は、他の見本となるため推薦する。（例）○○協会は、令和○年度から、保健所や商工会議所、商店街組合などと連携して、食中毒予防のチラシを作成し、年○回街頭キャンペーンを行っている。また、地域の食品製造業者と連携し、小学校の社会科見学で工場における食品衛生管理を紹介する取組を行っており、地域全体への周知啓発効果が高いため推薦する。※取組内容は、開始時期や取組者、取組方法など具体的に記載ください。推薦理由は、他でも同様の取組をしている場合は特徴などを記載ください。 |
| 取組内容の優れた点（最低３項目以上、該当するものは全て記載ください） |
| ①広域性 | 公民館や学校等の出前授業により幅広い年齢層に周知啓発している。商工会議所や小学校等との連携により、地域に広く取組効果が上がっている。 |
| ②適合性 | 最近の表示偽装などの問題を踏まえ、分かりやすい周知啓発を行っている。小学校の総合的な学習授業を活用し、自ら見て、考える力を養っている。 |
| ③活発性 | 公民館や学校等で出前授業を年間○回程度実施し、活発に活動している。街頭キャンペーンは年○回、社会見学は年○回程度、熱心に実施している。 |
| ④将来性 | 出前授業のプログラムは独自の形ができており、将来他でも有用に活用できる。保健所や商工会議所等と連絡会を立上げ、将来にわたって活動が期待できる。 |
| ⑤独創性 | 出前授業は講義だけでなく、参加型のプログラムで独自性が高い。小学生の工場見学において、食品衛生管理に焦点を当てたことが特徴的である。 |
| ⑥実用性 | 出前授業は、企業の協力を得て、日頃使う石鹸や洗剤をもとに実施しているため、学校等の負担は少なく、また家庭ですぐに実践できる。 |
| ⑦協働性 | 地域の公民館や学校、市町村と協働、連携して効果的に事業を実施している。保健所や商工会議所等と連携して取り組み、、連絡会を立ち上げた。 |
| ⑧総合性 | 他の団体の同種の取組みに比べて○○の点が特に優れている。 |